

【事例-11】アダプトプログラムの効果の紹介（（社）食品容器環境美化委員会）
 （http://www.kankyobika.or.jp/adopt/prog_2.html）

公園緑地課

アダプト制度について

アダプト制度とは

概要

平成12年度から公園緑地課におきましては市民団体の協力を得て、アダプト制度の前身制度である公園美化協力活動を行って参りましたが、平成15年度から市民参加推進課の発案で、内容の充実と対象の拡大(公園、道路、緑地、橋、花壇などの公共スペース)をいたしました。活動の単位は団体に限らず個人でも受け付けています。(※詳細については市民参加推進課まで。)

活動場所

公園緑地課で募集しているのは当該で管理している公園や緑地などです。既存の遊路などは土木建設課、遊戯用地などは都市計画課になります。その他の活動場所につきましては、市民参加推進課にお問い合わせください。

所在地 八千代市大和田新田312-5
電話番号 047-483-1151
Fax 047-483-1151

公園緑地課

アダプト制度について

アダプト制度とは

概要

平成12年度から公園緑地課におきましては市民団体の協力を得て、アダプト制度の前身制度である公園美化協力活動を行って参りましたが、平成15年度から市民参加推進課の発案で、内容の充実と対象の拡大(公園、道路、緑地、橋、花壇などの公共スペース)をいたしました。活動の単位は団体に限らず個人でも受け付けています。(※詳細については市民参加推進課まで。)

活動場所

公園緑地課で募集しているのは当該で管理している公園や緑地などです。既存の遊路などは土木建設課、遊戯用地などは都市計画課になります。その他の活動場所につきましては、市民参加推進課にお問い合わせください。

所在地 八千代市大和田新田312-5
電話番号 047-483-1151
Fax 047-483-1151

その②：アダプト・プログラムの導入成果と問題点

1. アダプト・プログラムの導入の成果(期待成果)

○今回=2002年9月調査 前回=2001年9月調査

項目	「あり」割合%	
	今回	前回
散乱ごみの減少	89%	51%
ポイ捨て防止の啓発	80%	65%
ボランティアの高揚	59%	25%
地域PR・地域振興	47%	23%

コメント

- 各項目とも大幅に肯定率が上昇している。
- 1年間の取り組みで、効果への確信がアップしたことか認められる。
- その中でも、特に上昇した項目は、「散乱ごみ減少」及び「ボランティアの高揚」である。

注) 前回・今回は、若干誤差設計が異なる

<参考> 「アダプト・プログラム」参加市民団体調査の結果

2001年10月調査 対象38団体 回答177団体

「アダプト・プログラム」の成果...	上位5アイテム	割合
・まち美化への関心が高まった		67%
・散乱ごみが減った		54
・自分が住んでいる地域への愛着が深まった		53
・地域への愛着が深まった		46
・ポイ捨て防止の呼びかけ効果		42

内容・活動時期

公園内の除草、草刈、清掃、ゴミ拾いなど。頻度は毎日や週1回など制限はありません。

清掃道具の貸し出し

ほうき・熊手やちりとりなど、清掃に最低限必要な道具を貸し出すことができます。また、ゴミ袋(ボランティア袋)を支給しています。(※ただし、道具の貸し出しは、当初契約時に1回のみとなります。)

申し込み方法

下記の申請書を印刷したものに必要事項を記入して、公園緑地課まで提出してください。

アダプト制度関係書類ダウンロード

公園緑地課申請書ダウンロードページ

このページに最初に戻る

内容・活動時期

公園内の除草、草刈、清掃、ゴミ拾いなど。頻度は毎日や週1回など制限はありません。

清掃道具の貸し出し

ほうき・熊手やちりとりなど、清掃に最低限必要な道具を貸し出すことができます。また、ゴミ袋(ボランティア袋)を支給しています。(※ただし、道具の貸し出しは、当初契約時に1回のみとなります。)

申し込み方法

下記の申請書を印刷したものに必要事項を記入して、公園緑地課まで提出してください。

アダプト制度関係書類ダウンロード

公園緑地課申請書ダウンロードページ

このページに最初に戻る

【事例-13】「小中川をきれいにする会」の活動事例
 (<http://www1.ocn.ne.jp/~maykiss/>)

＜水質調査実施地点＞



【事例-14】「美しい作田川を守る会」の活動事例
 ＜水質モニターについて＞ 規約より、一部抜粋

1. 目的

流域住民の参加によるモニター活動によって、河川の浄化意識の高揚を図るとともに、河川の水質及び流域の環境を監視することを目的としている。

2. モニターの委嘱

モニターは次に該当する者から選任している。モニターの任期は1年とし、会から年間1万円の謝金を支払っている。(現在8名) また、会では250千円/年で水質調査を委託している。

- (1) 河川の近くに居住し、河川の状態を容易に確認できる者。
- (2) 河川浄化等、環境保全に関心ある者。
- (3) その他会長が必要であると認める者。

3. モニターの任務

- (1) モニターは、河川及びその周辺を定期的に調査し、水質及び環境等について、別紙記録用紙によって報告する。
- (2) 報告回数は年4回以上(5月、8月、11月、2月頃)

4. 調査及び記録内容

＜清掃活動等の実施状況 (2005年)＞

月日	行事	参加人数	連絡事項	備考
1月15日	土 定期清掃(道面橋～駅)	-	雨天の為、中止	
2月19日	土 定期清掃	-	雨天の為、中止	
3月19日	土 定期清掃(道面橋～駅)	4		
4月16日	土 定期清掃(道面橋～駅、駒込橋～みやこの橋、下流)	6		
6月21日	土 定期清掃(道面橋～駅)		ごみ拾い、重利	
6月18日	土 定期清掃(道面橋～駅)		雨天の中継地案内	
7月17日	日 「第1回南日龜川カダの(ま)難争」	15	ごみ拾い、重利	準備！！
7月23日	土 定期清掃	-	雨の為、中止	
8月20日	土 定期清掃(道面橋～駅、駒込橋～みやこの橋、下流)	3	ごみ拾い	
9月17日	土 定期清掃(道面橋～駅)	4	ごみ拾い、重利	
10月5日	土 瑞穂小学校生徒総合学習	134		
10月15日	土 定期清掃(道面橋～みやこの橋)	5	ごみ拾い、花柳手入	
11月19日	土 定期清掃(道面橋～駅)	4	ごみ拾い	
12月17日	土 定期清掃(道面橋～駅)	3	ごみ拾い	

記録用紙

調査箇所	平成 年 月 日 時 分	調査回数	調査員
年月日	時刻	前日	当日
温度	気温	水温	(℃)
川	流れの速さ	色	濁り
水質汚濁状況	浮遊物	水生生物	その他
動物物の状況	魚類	鳥類	その他
ゴミ類の有無	有無	種類	重量
不燃物等	不燃物	燃物	燃物
兩岸の状況	あなたの発見		
生活環境保全に関する環境意識			

【事例1-15】千葉県（長生・山武地方）における環境教育の事例

【長生地方出張所】

学校名	環境教育への取り組み	特色のある内容
総合的な学習の時間 3年 東浪島の野鳥と保護者 4年 めざせ！安全な大豆作り 5年 めだだかの学校をとりもとう 6年 東浪島の子図鑑を作ろう 全校 キンヤマンの飼育 野鳥観察・動物の飼育	総合的な学習の時間 3年 東浪島の野鳥と保護者 4年 めざせ！安全な大豆作り 5年 めだだかの学校をとりもとう 6年 東浪島の子図鑑を作ろう 全校 キンヤマンの飼育 野鳥観察・動物の飼育	・地域の自然を生かし、体験を通して児童の豊かな感性と自主性を育てている。 ・環境学習を支援してくれるNPOや保護者、地域の人に学習の意欲付けや活動の補助をしてもらう。 ・松子川の生物調査をしている。 ・飼育小屋で80以上の動物を飼育している。 ・環境省委託の体験的推進事業において「国際交流を取り入れた環境学習」ということでシンガポールの協力校と交流を行い、県や地域NPOのサポート体制のもと活動を行った。 ・NPO支援による環境学習の展開 ・グリーンフオーラムの活動による生徒主体の展開
一宮町立 一宮小学校	総合的な学習の時間 1年 美しい自然を守るために 2年 美しい自然を守るために 3年 美しい自然を守るために 4年 美しい自然を守るために 5年 美しい自然を守るために 6年 美しい自然を守るために 7年 美しい自然を守るために 8年 美しい自然を守るために 9年 美しい自然を守るために 10年 美しい自然を守るために	・環境省委託の体験的推進事業において「国際交流を取り入れた環境学習」ということでシンガポールの協力校と交流を行い、県や地域NPOのサポート体制のもと活動を行った。 ・NPO支援による環境学習の展開 ・グリーンフオーラムの活動による生徒主体の展開
長南町立 西小学校	総合的な学習の時間 3年 竹の切り出しから完成まで 4年 竹の切り出しから完成まで 5年 竹の切り出しから完成まで 6年 竹の切り出しから完成まで 7年 竹の切り出しから完成まで 8年 竹の切り出しから完成まで 9年 竹の切り出しから完成まで 10年 竹の切り出しから完成まで	・3年生では、竹の切り出しから完成まですべて児童の手で行い、児童の相互に協力して、水がたまりながら学習を進める。 ・6年生では、「ほたる」湧き水・紅花等、役務社会教育課・灌漑の清水管理委員会・紅花を育てる会等に取材し、ふるさとをより深く知り愛する活動とした。 ・総合的な学習の時間で、水質検査を行うとき、EIM樹を入れて検査をした。 ・水質検査をして、川の水質を調べた。また、たい肥は畑に還元する計画である。
長南町立 東小学校	総合的な学習の時間 1年 川を調べよう 2年 川を調べよう 3年 川を調べよう 4年 川を調べよう 5年 川を調べよう 6年 川を調べよう 7年 川を調べよう 8年 川を調べよう 9年 川を調べよう 10年 川を調べよう	・総合的な学習の時間で、水質検査を行うとき、EIM樹を入れて検査をした。 ・水質検査をして、川の水質を調べた。また、たい肥は畑に還元する計画である。
白子町立 白湯小学校	総合的な学習の時間 1年 白子の海の様子を詳しく知るために 2年 白子の海の様子を詳しく知るために 3年 白子の海の様子を詳しく知るために 4年 白子の海の様子を詳しく知るために 5年 白子の海の様子を詳しく知るために 6年 白子の海の様子を詳しく知るために 7年 白子の海の様子を詳しく知るために 8年 白子の海の様子を詳しく知るために 9年 白子の海の様子を詳しく知るために 10年 白子の海の様子を詳しく知るために	・白子町の海の様子を詳しく知るために、カナガハ里浜の自然を守る会の会報「カミガメや活動の種物について説明してもらった。 ・発表会では、ボスター・センジュを取り入れ、児童一人一人が生き生きと取り組むことができた。 ・学校の授業だけでは調査できないので、直接白子町役場をはじめ、茂原市役所、白子町や周辺市町村の川を休日ごと訪問して行っている。データについては、インターネットで収集している。
茂原市立 西小学校	総合的な学習の時間 5年生が自然農法で環境にやさしい稲作りを取り組んだ	・稲作りでは農薬を全く使わず、特二土作りにおいても化学肥料を使わず、EIM樹を活用する自然農法を試みた。 ・一宮川の環境について保護者や地域の方々と様々な活動をして下さっている大柴地区の自治会長さんにお願し、話を伺った。 ・川沿いのコスモスの種をまいた。稲の苗木を植えた。身近な環境を良くしよう活動した。
茂原市立 中の島小学校	総合的な学習の時間 5年生で学校近くを流れる一宮川を題材とした環境学習に取り組み、調査研究を行い、レポートにまとめ発表会を開いた。	・一宮川の環境について保護者や地域の方々と様々な活動をして下さっている大柴地区の自治会長さんにお願し、話を伺った。 ・川沿いのコスモスの種をまいた。稲の苗木を植えた。身近な環境を良くしよう活動した。
茂原市立 新治小学校	総合的な学習の時間 5年生が自然農法で環境にやさしい稲作りを取り組んだ	・稲作りでは農薬を全く使わず、特二土作りにおいても化学肥料を使わず、EIM樹を活用する自然農法を試みた。 ・一宮川の環境について保護者や地域の方々と様々な活動をして下さっている大柴地区の自治会長さんにお願し、話を伺った。 ・川沿いのコスモスの種をまいた。稲の苗木を植えた。身近な環境を良くしよう活動した。

【山武地方出張所】

学校名	環境教育への取り組み	特色のある内容
全学年 学校行事 学校近くにある「教育の森」で、旬取りを行う。 *教育の森 学校のすぐ近くの竹林を解放して、けいごき、自由学習に利用できる森 1・2年 生活科 学校の周辺や近くの「教育の森」「小池」の散策及び自然環境について学習を行った。 1～4年 生活科・総合的な学習 学校の近くにある「坂田城址・梅林」の散策及び自然環境について学習を行った。 3年 総合的な学習 「教育の森」から、四季折々の木の実栗りや竹の切り出しを行うこととして、自然環境についての学習を行った。 5・6年 総合的な学習 「教育の森」の竹を活用しての竹炭作りや畑での米作りを行うこととして、環境教育に取り組んだ。	・特別非常勤講師の指導により、旬取りを行いながら、自然環境について学習を行った。また、異学年交流の場となった。 ・特別非常勤講師の指導により、大森の四季や自然環境について理解を深めるとともに、自然保護、環境保全等について意識の高揚を図った。 ・学習後、模造紙等により、発表会を行った。 ・木の実を使っての調理、竹・松等を活用しての門松やリース作りを行い、自然環境の恵みや保全等についての理解を深めた。 ・竹の切り出しから竹炭作りまで、自分たちの手で作り、出来上がった竹炭をバザーで販売し、好取手得た。 ・種まきから脱穀まで昔ながらの作業手順を進め、できた米もち米で雑煮を作った。 ・稲作り及び竹炭作りを通して、自然環境、環境保全等についての理解を深めるとともに自然や自然の恵みに感謝する心の育成に努めている。 ・鳥の観察では、日本野鳥の会会員の方を講師に指導サポートしてもらった。各班ごとに発表会を開いた。 ・クラブの活動中に、「梁後クラブ」を設置し、地域の調査・探検活動の中で野鳥の観察を行った。また、放送委員会では、毎朝鳥の声を放送し、日常的に鳥の声を高める取り組みをした。	
横芝町立 横芝中学校	総合的な学習の時間 1学年で坂田池周辺、栗山川流域、九十九里海岸の野鳥の生態と環境の変化について調査し、レポートにまとめた。 2学年で環境学習として、全学年を通して教科・特別活動(クラブ等)に関連させ取り組んだ。 3年 総合的な学習 「教育の森」の竹を活用しての竹炭作りや畑での米作りを行うこととして、環境教育に取り組んだ。	・鳥の観察では、日本野鳥の会会員の方を講師に指導サポートしてもらった。各班ごとに発表会を開いた。 ・クラブの活動中に、「梁後クラブ」を設置し、地域の調査・探検活動の中で野鳥の観察を行った。また、放送委員会では、毎朝鳥の声を放送し、日常的に鳥の声を高める取り組みをした。
山武町立 睡岡小学校	総合的な学習の時間 1学年で坂田池周辺、栗山川流域、九十九里海岸の野鳥の生態と環境の変化について調査し、レポートにまとめた。 2学年で環境学習として、全学年を通して教科・特別活動(クラブ等)に関連させ取り組んだ。 3年 総合的な学習 「教育の森」の竹を活用しての竹炭作りや畑での米作りを行うこととして、環境教育に取り組んだ。	・鳥の観察では、日本野鳥の会会員の方を講師に指導サポートしてもらった。各班ごとに発表会を開いた。 ・クラブの活動中に、「梁後クラブ」を設置し、地域の調査・探検活動の中で野鳥の観察を行った。また、放送委員会では、毎朝鳥の声を放送し、日常的に鳥の声を高める取り組みをした。